

東 東 明

令和6年7月22日発行
 男鹿市立男鹿東中学校
 校長 鳥井 雅則
第4号

明日から夏休みです！

31日間の夏休みが明日から始まります。生徒は、授業はもちろんのこと、運動会や修学旅行等の学校行事でも、活躍する姿を存分に見せてくれました。おかげで学校は活力に満ちあふれていました。今日の全校集会での生徒の表情を見てみると、一回り成長した様子がひしひしと伝わってきました。ここまで頑張った分、この夏休みに次のステップのためのエネルギーを補充してください。夏休みは様々な体験をするチャンス期間でもあります。ふだんやってみたくて思っていたことにチャレンジするなど、試行錯誤を繰り返しながら、思考力、判断力、学び方等を身に付ける絶好の機会です。何はともあれ、まずは「やってみる、挑戦してみる」です。

さて、パリオリンピック・パラリンピックが今月26日から始まります。私はオリンピックの観戦が大好きです。オリンピック選手は自分の人生全てを掛け、人間の限界に挑戦し続けた人の集まりだからです。一般の人にとっては当たり前の、友達と遊んだりのんびりしたりすることを我慢し、一日に何時間も練習に費やし、鍛え、耐え抜いてきた人たちです。だからこそ観るたびに、感動し拍手を送りたくなります。スポーツを通して人間の限界まで頑張る選手たちを、テレビやネットを通してぜひ応援してみてください。オリンピックから学ぶことは大きいです。東京オリンピック・パラリンピックから早いもので、もう3年が経過しましたが、あの感動を再びです。今から楽しみにしています。

休み前の全校集会で、夏休みに心掛けてほしいことを話しました。1つめは、一番大事な「自分の命を自分で守る」ことです。生きる本能でもある、危険を回避して安全・安心な生活を送る事です。交通事故、水の事故には十分気を付けてください。特に先月、近くの砂浜でも中学生が流されて救助されたニュースが報道されました。海が近い学校は特に気を付けなければいけません。2つめは、「目標をもち、規則正しい生活を送る」ことです。将来の夢や進路、悩みなど、時間をとって家族や友達と話してみてください。3年生は、受験という大きな壁に向き合う熱い戦いが既に始まっています。限られた時間を無駄なく使う夏にして、半年後の受験の準備や支度を今からしてくれたらうれしいです。8月23日には、全員の元気な笑顔を見られることを楽しみにしています。

全県中総体 東中生活躍！

7月6日から3週に渡って、全県総体が開催されました。全県総体に出場した選手の皆さん、本当にごくろう様でした（裏面に結果を載せましたので、ご覧ください）。更に東北・全国大会に出場する選手の皆さんは、暑さに負けずに夏休みの練習を頑張ってください。3年生のほとんどの生徒が、これで部活動から引退となりました。部活動を通して、人生に必要なことをたくさん学んだはずです。それは必ずどこかで、また別のジャンルで生きてきます。人生無駄なことなど何一つありません。「勉強を頑張る」に結び付けてくれたら最高です。1、2年生の皆さんは、先輩から受け継がれたバトンと想いを、9月の市郡新人戦で存分に発揮してください。保護者やご家族の皆様のごこれまでの温かいご声援とご支援に感謝いたします。

7/9 1年校外学習(男鹿市)
 7/8・9 2年宿泊体験学習(田沢湖)のスタンプ

(田沢湖)のスタンプ



2年宿泊体験学習から(きりたんぼ作り・超美味ビュッフェ)

1年校外学習から(園芸メガ団地・なまはげ館)